

# 水質環境調査活動

東邦化学工業（株）追浜工場  
宇佐美 智 史  
中 谷 裕 喜 子

令和 2 年度の水質環境調査は「平作川」の水質調査と水生生物の生息状況を実施しました。前回は平成 29 年に実施しており今回で 7 回目の調査になります。平作川は市内を流れる川の中では最も長い川で市民にはよく知られています。

今回の調査は、上流と下流の 2 地点で行い、上流は大楠山の山麓で自然がそのまま残る河川の場合（大楠山登山道；調査地点 B）とその下流は、横浜・横須賀道路付近を流れている所で側面は護岸工事が施されている場所（三面護岸区域；調査地点 A）であります。

尚、水生生物の生息調査に関しましては、横須賀市自然人物博物館の萩原学芸員にご指導いただきました。

- |                                     |                                        |
|-------------------------------------|----------------------------------------|
| 1 調査日 ; 令和 2 年 11 月 17 日            | 5 水生生物の調査結果                            |
| 2 調査河川 ; 平作川                        | 調査出現生物まとめ参照                            |
| 3 調査場所 ; 上流と下流 (調査場所は概要参照)          | 6 前回と比較                                |
| 4 水質環境調査結果 ; (前回と比較)<br>現地水質の調査記録参照 | 上流・下流の両方で南方系のミナミテナガエビが確認され温暖化の影響が考えられる |

## 1. 現地水質の調査記録

河 川 名		平作川 (平成29年度調査欄)		平作川 (令和2年調査欄)	
調査地点		下流	上流	下流	上流
採水年月日		11月16日	11月16日	11月17日	11月17日
天 候	-	晴	晴	晴	晴
採水時間	時分	9:40	10:20	9:50	10:40
気 温	℃	14.8	16.2	18.8	15.8
水 温	℃	15.6	12.5	15	13.8
外 観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
透明度	cm	50以上	50以上	50以上	50以上
pH	-	7.35	7.37	8.53	7.59
溶存酸素	mg/L	12.4	11.8	12.38	9.37
電気伝導率	μs/m	50.3	51	48.7	30.3

## 2. 調査場所概要図

